HOKUGA 北海学園学術情報リポジトリ

タイトル	彙報・活動・編集後記・規定
著者	
引用	年報新人文学(14)
発行日	2017-12-25

[彙 報]

平成二十八年度 **大学院文学研究科**

❖学位論文題目一覧

日本文化専攻修士課程

井上みのり マンガに見るジェンダー表現と日本語教材の可能性氏 名 修士論文題目

●英米文化専攻修士課程

藤川清	髙橋真	氏名
	弥 ロバー!	10
寒湖アイヌコタンの戦略 火化の保存伝承と観光	聖書的伝統を中心にして――-ト・N・ベラーのアメリカ宗教文化論	修士論文題目

❖授業科目及び担当者(旧カリキュラム)

●英米文化専攻博士(後期)課程

歴史文化特殊研究 I		
歴史文化特殊研究 I	担当教員	員
k Trong Fight	柴田	崇 教授
英米歷史文化特殊研究Ⅱ	柴田	崇 教授
英米歴史文化特殊研究Ⅲ	柴田	崇 教授
英米社会文化特殊研究Ⅰ	小松	かおり 教授
英米社会文化特殊研究Ⅱ 小	小松	かおり 教授
英米社会文化特殊研究Ⅲ 小	小松、	かおり 教授
英米言語文化特殊研究Ⅰ	米坂ス	スザンヌ 教授
英米言語文化特殊研究Ⅱ	米坂ス	スザンヌ 教授
英米言語文化特殊研究Ⅲ	米坂ス	スザンヌ 教授
英米思想文化特殊研究Ⅰ	大森	一輝 教授
英米思想文化特殊研究Ⅱ +	大森	一輝 教授
英米思想文化特殊研究Ⅲ	大森	一輝 教授
欧米思想文化特殊研究Ⅰ	安酸	敏真 教授
欧米思想文化特殊研究Ⅱ	安酸	敏真 教授
欧米思想文化特殊研究Ⅲ	安酸	敏真 教授
西洋思想文化特殊研究Ⅰ	上	武志 教授
西洋思想文化特殊研究Ⅱ □	上	武志 教授
西洋思想文化特殊研究Ⅲ □	川上	武志 教授

●日本文化専攻修士課程

授業科目担当教員	授業科目	担当教員
日本文学特殊講義 Ⅰ 井野 葉子 教!	教授 日本言語文化特殊講義Ⅲ	徳永 良次教授
日本文学特殊講義演習IA 井野 葉子 教!	·教授 日本言語文化特殊講義演習Ⅲ A	徳永 良次教授
井野 葉子	日本言語文化特	徳永 良次教授
田中綾	日本	追塩 千尋 教授
日本文学特殊講義演習ⅡA 田中 綾 教授	教授 日本歴史文化特殊講義演習IA	追塩 千尋 教授
日本文学特殊講義演習ⅡB 田中 綾 教授	教授 日本歴史文化特殊講義演習IB	追塩 千尋教授
日本文学特殊講義Ⅲ 中村 三春 講師	日本歴史文化特殊講	船岡 誠教授
比較文学特殊講義Ⅰ	1-トル教授 日本歴史文化特殊講義演習ⅡA	船岡 誠教授
比較文学特殊講義演習IA	日本歴史文化特	船岡 誠教授
比較文学特殊講義演習IB	ル教授 日本歴史文化特殊講義Ⅲ	淳
大谷		郡司 淳教授
比較文学特殊講義演習ⅡA 大谷 通順 教授	日本歴史文化特殊	郡司 淳教授
大谷 通順	北方文化論特殊講義	中村 英重講師
大石 和久		手塚 薫 教授
和		手塚 薫 教授
大石	アイコ	手塚 薫 教授
中川、	アジフ	須田 一弘 教授
,	教授アジア文化論特殊講義演習IA	須田 一弘 教授
,	教授アジア文化論特殊講義演習IB	須田 一弘 教授
	契授 アジア文化論特殊講義Ⅱ	李 俊鎬 講師
習IB	数 子	アジア文化論特殊講義Ⅲ

●英米文化専攻修士課程

授業科目	担当教員	授業科目		担当教員	
英米社会文化特殊講義Ⅰ	小松 かおり	教授	文化特殊講義Ⅱ	米坂スポ	米坂 スザンヌ 教授
英米社会文化特殊講義IA演習	小松 かおり	かおり教授 英米言語	莳文化特殊講義ⅡA演習	米坂スポ	スザンヌ 教授
英米社会文化特殊講義IB演習		教授	英米言語文化特殊講義ⅡB演習	米坂スポ	スザンヌ 教授
英米歴史文化特殊講義Ⅱ	大森		英米言語文化特殊講義Ⅲ	田中	洋也 教授
英米歴史文化特殊講義ⅡA演習	大森 一輝	英米	言語文化特殊講義ⅢA演習	田中洋	洋也 教授
英米歴史文化特殊講義ⅡB演習	大森		言語文化特殊講義ⅢB演習	田中洋	洋也 教授
欧米歴史文化特殊講義Ⅰ	仲松		欧米思想文化特殊講義Ⅰ	安酸	敏真 教授
欧米歴史文化特殊講義IA演習	仲松	欧米	思想文化特殊講義IA演習	安酸 坳	敏真 教授
欧米歴史文化特殊講義IB演習		欧米思	思想文化特殊講義IB演習	安酸 坳	敏真 教授
欧米歴史文化特殊講義Ⅱ	太田 敬子	敬子 講師 欧米思想文化	特殊	膝	貴史 准教授
英米思想文化特殊講義Ⅰ	崇	崇 教授 欧米思想文化	恋文化特殊講義ⅡA演習	佐藤 貴	貴史 准教授
英米思想文化特殊講義IA演習		欧米	思想文化特殊講義ⅡB演習	佐藤 貴	史 准教授
英米思想文化特殊講義IB演習	柴田	崇 教授			
	川上	志教授			
英米思想文化特殊講義ⅡA演習	川上 武志	武志 教授			
英米思想文化特殊講義ⅡB演習	川上 武志	教授			
英米言語文化特殊講義Ⅰ	誠治	教授			
英米言語文化特殊講義IA演習	上野 誠治	教授			
英米言語文化特殊講義IB演習	上野 誠治	教授			

◆授業科目及び担当者(新カリキュラム)

日
本
文
化
車
攻
博
王
後
期
課
 科
住

授 業 利 目		担当教員	只
日本言語・	·思想文化論文指導特殊演習IA	テレングト	アイトル 教授
日本言語	·思想文化論文指導特殊演習IB	テレングト	アイトル 教授
日本言語	·思想文化論文指導特殊演習IC	テレングト	アイトル 教授
日本言語・	· 思想文化論文指導特殊演習Ⅱ A	中川か	かず子 教授
日本言語・	·思想文化論文指導特殊演習ⅡB	中川か	かず子 教授
日本言語·	・思想文化論文指導特殊演習ⅡC	中川か	かず子 教授
日本言語	· 思想文化論文指導特殊演習Ⅲ A	船岡	誠教授
日本言語・	·思想文化論文指導特殊演習ⅢB	船岡	誠教授
日本言語・	·思想文化論文指導特殊演習ⅢC	船岡	誠教授
日本言語・	·思想文化論文指導特殊演習NA	徳永中	良次 教授
日本言語	·思想文化論文指導特殊演習NB	徳永中	良次 教授
日本言語・	·思想文化論文指導特殊演習NC	徳永中	良次 教授
日本言語·	·思想文化論文指導特殊演習VA	大谷	通順 教授
日本言語・	·思想文化論文指導特殊演習VB	大谷	通順 教授
日本言語・	·思想文化論文指導特殊演習VC	大谷	通順 教授
日本言語	·思想文化論文指導特殊演習ⅥA	曹	泰雄 教授
日本言語	·思想文化論文指導特殊演習NB	曹	泰雄 教授
日本言語·	·思想文化論文指導特殊演習NC	菅	泰雄 教授

授業科目		担当教員	台員
日本歴史	·環境文化論文指導特殊演習IA	追塩	千尋 教授
日本歴史	· 環境文化論文指導特殊演習IB	追塩	千尋 教授
日本歴史	・環境文化論文指導特殊演習IC	追塩	千尋 教授
日本歴史	· 環境文化論文指導特殊演習Ⅱ A	郡司	淳 教授
日本歴史	· 環境文化論文指導特殊演習ⅡB	郡司	淳 教授
日本歴史	· 環境文化論文指導特殊演習Ⅱ C	郡司	淳 教授
日本歴史	· 環境文化論文指導特殊演習Ⅲ A	手 塚	薫 教授
日本歴史	· 環境文化論文指導特殊演習ⅢB	手塚	薫教授
日本歴史	·環境文化論文指導特殊演習Ⅲ C	手塚	薫教授
日本歴史	· 環境文化論文指導特殊演習N A	須 田	一弘教授
日本歴史	·環境文化論文指導特殊演習NB	須 田	一弘教授
日本歴史	・環境文化論文指導特殊演習ⅣC	須田	一弘 教授

●英米文化専攻博士(後期)課程

授業科目		担当教員
欧米言語	·思想文化論文指導特殊演習IA	川上 武志教授
欧米言語	·思想文化論文指導特殊演習IB	川上 武志教授
欧米言語	·思想文化論文指導特殊演習IC	川上 武志 教授
欧米言語·	· 思想文化論文指導特殊演習Ⅱ A	米坂 スザンヌ 教授
欧米言語	·思想文化論文指導特殊演習ⅡB	米坂 スザンヌ 教授
欧米言語	·思想文化論文指導特殊演習ⅡC	米坂 スザンヌ 教授
欧米言語	· 思想文化論文指導特殊演習Ⅲ A	上野 誠治 教授
欧米言語	·思想文化論文指導特殊演習ⅢB	上野 誠治 教授
欧米言語	·思想文化論文指導特殊演習ⅢC	上野 誠治 教授
欧米言語	· 思想文化論文指導特殊演習N A	安酸 敏真 教授
欧米言語	・思想文化論文指導特殊演習ⅣB	安酸 敏真 教授
欧米言語	・思想文化論文指導特殊演習ⅣC	安酸 敏真 教授
欧米歴史・	• 環境文化論文指導特殊演習IA	柴田 崇 教授
欧米歴史・	·環境文化論文指導特殊演習IB	柴田 崇 教授
欧米歴史	·環境文化論文指導特殊演習IC	柴田 崇 教授
欧米歴史・	· 環境文化論文指導特殊演習Ⅱ A	大森 一輝 教授
欧米歴史・	· 環境文化論文指導特殊演習ⅡB	大森 一輝 教授
欧米歴史・	·環境文化論文指導特殊演習ⅡC	大森 一輝 教授
欧米歴史・	· 環境文化論文指導特殊演習Ⅲ A	小松 かおり 教授
欧米歴史・	·環境文化論文指導特殊演習ⅢB	小松 かおり教授
欧米歴史	·環境文化論文指導特殊演習ⅢC	小松 かおり 教授

●日本文化専攻修士課程

授業科目	担当教員	授業科目	担当教員	i 貝
日本文学特殊講義Ⅰ	井野 葉子 教授	日本語研究特殊講義演習IB	中川	かず子 教授
日本文学特殊講義演習IA	井野 葉子 教授	日本語研究特殊講義Ⅱ	徳永	良次 教授
日本文学特殊講義演習IB	井野 葉子 教授	日本語研究特殊講義演習ⅡA	徳永	良次 教授
日本文学特殊講義Ⅱ	田中 綾教授	日本語研究特殊講義演習ⅡB	徳永	良次 教授
日本文学特殊講義演習ⅡA	·	日本語研究特殊講義Ⅲ	菅	泰雄 教授
日本文学特殊講義演習ⅡB	田中 綾教授	日本語研究特殊講義演習ⅢA	菅	泰雄 教授
日本文学特殊講義Ⅲ	中村 三春講師	日本語研究特殊講義演習ⅢB	菅	泰雄 教授
比較文学特殊講義Ⅰ	テレングト アイトル 教授	日本史特殊講義Ⅰ	追塩	千尋 教授
比較文学特殊講義演習IA	テレングト アイトル 教授	日本史特殊講義演習IA	追塩	千尋 教授
比較文学特殊講義演習IB	クト	日本史特殊講義演習IB	追塩	千尋 教授
比較文学特殊講義Ⅱ		日本史特殊講義Ⅱ	郡司	淳 教授
比較文学特殊講義演習ⅡA		日本史特殊講義演習ⅡA	郡司	淳 教授
比較文学特殊講義演習ⅡB	大谷 通順 教授	日本史特殊講義演習ⅡB	郡司	淳 教授
日本思想特殊講義Ⅰ	誠	環境文化特殊講義iI	手塚	薫 教授
日本思想特殊講義演習IA		環境文化特殊講義演習iIA	手塚	薫 教授
日本思想特殊講義演習IB	誠教授	環境文化特殊講義演習jIB	手塚	薫 教授
日本思想特殊講義Ⅱ	和久	環境文化特殊講義;Ⅱ	須田	一弘 教授
日本思想特殊講義演習ⅡA		環境文化特殊講義演習jⅡA	須田	一弘 教授
日本思想特殊講義演習ⅡB	大石 和久 教授	環境文化特殊講義演習jⅡB	須田	一弘 教授
日本語研究特殊講義Ⅰ	中川 かず子 教授	環境文化特殊講義jⅢ	中村	英重 講師
日本語研究特殊講義演習IA	中川 かず子 教授	環境文化特殊講義jiv	李	俊鎬 講師

英米文化専攻修士課程

授業科目	担当教員	授業科目
英米文学特殊講義Ⅰ	川上 武志教授	欧米史特殊講義Ⅱ
英米文学特殊講義演習IA	一 武志 教授	欧米史特殊講義演習ⅡA
英米文学特殊講義演習IB	川上 武志教授	欧米史特殊講義演習ⅡB
英米文学特殊講義Ⅱ	本城 誠二教授	欧米史特殊講義Ⅲ
英米文学特殊講義演習ⅡA	本城 誠二教授	欧米史特殊講義演習ⅢA
英米文学特殊講義演習ⅡB	本城 誠二教授	欧米史特殊講義演習ⅢB
英語研究特殊講義Ⅰ	上野 誠治教授	
英語研究特殊講義演習IA	上野 誠治教授	環境文化特殊講義eI
英語研究特殊講義演習IB	上野 誠治教授	環境文化特殊講義演習eIA
英語研究特殊講義Ⅱ	米坂 スザンヌ 教授	環境文化特殊講義演習eIB
英語研究特殊講義演習ⅡA	米坂 スザンヌ 教授	環境文化特殊講義eⅡ
英語研究特殊講義演習ⅡB	米坂 スザンヌ 教授	環境文化特殊講義演習еⅡA
英語研究特殊講義Ⅲ	田中 洋也教授	環境文化特殊講義演習eⅡB
英語研究特殊講義演習ⅢA	田中 洋也教授	
英語研究特殊講義演習ⅢB	田中 洋也教授	
欧米思想特殊講義I	安酸 敏真教授	
欧米思想特殊講義演習IA	安酸 敏真教授	
欧米思想特殊講義演習IB	安酸 敏真教授	
欧米思想特殊講義Ⅱ	佐藤 貴史 准教授	
欧米思想特殊講義演習ⅡA	佐藤 貴史 准教授	
欧米思想特殊講義演習ⅡB	佐藤 貴史 准教授	

	環境文化特殊講義 ∈ Ⅱ 柴田	環境文化特殊講義演習eIB 小松	環境文化特殊講義演習 e I A 小松	環境文化特殊講義eI 小松	欧米史特殊講義Ⅳ 太田	欧米史特殊講義演習ⅢB 仲松	欧米史特殊講義演習ⅢA 仲松	欧米史特殊講義Ⅲ 仲松	欧米史特殊講義演習ⅡB 大森	欧米史特殊講義演習ⅡA 大森	欧米史特殊講義Ⅱ 大森	授業科目担当
柴田 崇 教授	崇 教授	かおり 教授	かおり 教授	かおり 教授	一 敬子 講師	優子 准教授	優子 准教授	優子 准教授	一輝教授	一輝 教授	一輝教授	担当教員

文学研究科教育・研究発表活動

◎二○一七年度第 口 〔全体ゼミ〕 (修士課程) 年 中 間

七月一日 (土) を発表した (参加者約30人)。 の二名の院生が次の題目で論文の構想とその内容の一部 て開催された。修士課程二年に在学する三名と博士課程 (13:00~15:50)、本学AV4番教室に

大矢理彩「タイ人日本語学習者の学習動機の変化とそ の要因―質的調査法による分析から」

佐々木律子「元正天皇治世の意義―女性天皇「中継ぎ 論」の克服を目指して―_

小山麗華「ダンテの『神曲』と煉獄の系譜 良太「短期留学生の問題発見・解決と学びの構造 習行為の形式化へ向けて_ 的把握―コミュニケーションを媒介とした学

岩佐有子「摂関期における僧侶の医療活動

◎二○一七年度第二回〔全体ゼミ〕(修士課程一年・中間報

次の題目で論文の構想を発表した(参加者約30人)。 にて開催された。 十一月四日(土)(10:30~11:30)、本学AV4番教室 竜野征一郎「オノマトペの学習を支援するeラーニン 修士課程一年に在学する二名の院生が

グ教材の開発と実践

佐野元紀「平安貴族社会における怪異 じてー 一鬼の 認識を通

◎北海学園大学人文学会第五回大会 学内外から約120人の聴衆が集まった。三浦泰之先生 て、シンポジウム「松浦武四郎の光と影」を開催し、大 十一月四日(土)(14:00~17:00)、本学D30番教室に の基調講演のあと、本学の教員も参加して、北海道の 「名付け親」松浦武四郎の独創性について活発に議論し

○基調講演

た。

三浦泰之(北海道博物館学芸主幹 松浦武四郎研究の現状と課題

―新たなる武四郎像の構築に向けて―_

○コメンテーター

徳永良次 (本学人文学部教授) 「北駕文庫の蔵書と歴史

松本あづさ(藤女子大学准教授) - 幕末期に松浦武四郎が入手・発信した情報に

ついて」

霜村紀子(東京国立博物館付主任研究員 民族博物館設立準備室] [国立アイヌ

絵に見る武四郎の交流

218

- 礼申し上げます。 分量でも堂々たる巻となりました。ご投稿くださった皆様、 新人文学』第14号をお届けします。本号には論文四本、 また厳正なる査読にご協力くださいました皆様に心よりお 書評二本、 翻訳一本が掲載され、 内容はもちろんのこと、
-)郡司淳先生の巻頭言は、AIや経済のグローバリズムへの順応がまことしやかに語られる当世にあって、「人間にふさ ことを痛感します。 ます。家族の再編に「新人文主義」の可能性を見るプラグマティズムは、歴史家の面目躍如と言えるでしょう。 わしい生き方」や「人間のあるべき姿」の追求の要を説く点で、「新人文主義」への大いなるエールと読むことができ .う社交の場の再生のように、本誌が文字を通じた研究者たちの社交の場であり続けるのにも不断の努力が必要である
- 生には、)本誌が社交の場として存続するには、 編集担当の立場を離れても、 頭が下がります。 相応の数の、質の高い論文が必要です。 継続的に投稿いただいている追塩千尋先
- ●森川慎也先生には、 邦の文学受容のあり方にも一石を投じるに違いありません。 の初期作品とインタビューに焦点を絞り、頻出する用語やモチーフからその文学の特徴を把握しようとする論考は、 け)のベストセラーになる傾向や、半可通による礼賛記事が紙面を埋める風潮には毎年辟易します。 着任初年のお忙しい中、 研究論文をご投稿いただきました。 ノーベル賞受賞者の作品がその年 カズオ・イシグロ (だ 本
- ●竹ケ原康弘氏にも、 れております。 奮ってご投稿ください。 第10号以来、ほぼ毎号寄稿いただいています。 本号の読者の皆様には、 著者としても社交の輪 が開
- 習者の自己認識の個別性 は研究ノートを、)森良太氏は人文学部非常勤講師を務める傍ら、文学研究科博士 本語教育の分野では新鮮かつ意欲的な論考といえます。 今回は研究論文を投稿していただきました。 多様性の重要性を論じています。その理論的支柱の中心にルーマンの社会システム理論を据 投稿論文は、 (後期) 課程2年に在籍し研究を続けています。 日本語教育における文化・社会の関与、 前号で
- を源とする水脈にわれわれの研究が浮かぶことを実感できる点で、新人文学主義の学徒にとって必読の一品です。 アイトル先生の翻訳は、 一昨年にご出版の 『詩的狂気の想像力と海の系譜』と呼応するものですが、

◉米坂スザンヌ先生には、同僚のジェレミー・ブシャー先生の近著について書評を書いていただきました。社交の輪を内 にいる者が外に向かって開く作業も、本誌の善き伝統の一つと言えましょう。

◉仲丸英起先生の書評は、粗削りながら若く活きの良い研究をご紹介くださったものと見受けました。各研究分野の重要 な論文を紹介して行く作業によって本誌が益々認知されることを願ってやみません。

(中川かず子・柴田

『年報 新人文学』 投稿規定

投稿原稿の著者は、人文学部及び文学研究科の所属者でなければならない。ただし編 『年報 新人文学』は、人文学に関する広範な分野の研究成果を掲載し、内外の研究交 流を図ることを目的とし、年一回発行を原則とする。

集委員会が認めた場合はその限りではない。

原稿は日本語、あるいは英語とし、種類と分量はそれぞれ次のとおりとする。 ③書評など、日本語なら四、○○○字、英語なら二、○○○字程度。 ②研究ノート・資料・報告など、日本語なら一二、〇〇〇字、英語なら六、〇〇〇字程度 ①原著論文で未発表のもの、日本語なら二○、○○○字、英語なら一○、○○○字程度。

原稿は編集委員会で厳正な審査を行い、採否を決定する。編集委員会は査読結果に基 づき、原稿の一部変更を求めることがある。

四

④その他、

編集委員会が必要と認めたもの。

『年報 新人文学』編集委員会北海学園大学大学院文学研究科